



岡山県

広域水道企業団の概要

津山第一浄水場系

岡山県広域水道企業団

岡山県広域水道企業団

企業団の仕事

本県の三大河川のひとつである吉井川においては、現在、建設省の直轄事業として、同河川の治水と岡山県の長期的な水資源の確保を目的とした「苫田ダム」の建設が進められています。

また、高梁川においても、岡山県により治水及び利水の開発を目的とした「三室川ダム」の建設が進められています。

企業団では、これらの新規に開発される水資源を有効利用し、構成団体に水道用水を第1期計画として、1日最大198,900m³供給するため、岡山県広域的水道整備計画に沿って効率的な施設整備を進めています。

企業団とは

地方公共団体は、その事務の一部を共同処理するため、組合（一部事務組合）を設けることができます。その中でも、水道事業など地方公営企業の経営を共同処理する一部事務組合を「企業団」といいます。企業団は、一つの公共団体として議会と執行機関を持ち運営されます。

当企業団は、県及4市15町1村3企業団が水道用水供給事業を実施するため、昭和59年に設立されました。

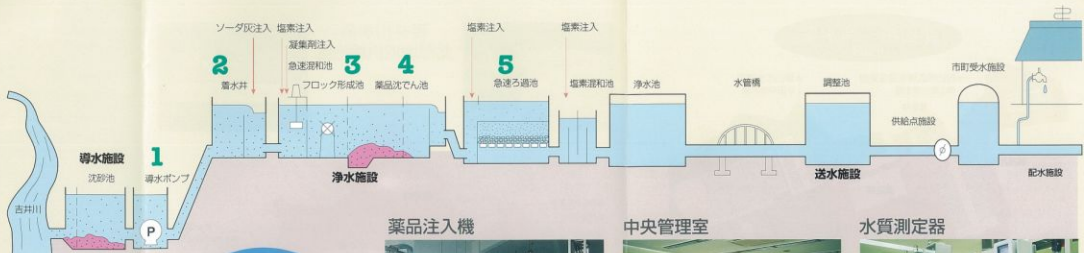
水道用水供給事業とは

各家庭に水を供給している水道事業者（各市町村団体）に、浄水した水を送る「水の卸」の役割を果たしています。

構成団体

岡山県、岡山市、津山市、総社市、高梁市、瀬戸町、山陽町、赤坂町、熊山町、吉井町、佐伯町、和気町、長船町、山手村、真備町、有漢町、鏡野町、中央町、久米南町、久米町、柵原町、邑久牛窓水道企業団、東備水道企業団、吉備高原水道企業団

（県及4市15町1村3企業団）



水道用
水供給の
しくみ

薬品注入機



原水中の細かい泥などを固まりにする薬品を原水に入れる機械です。

中央管理室



コンピューターによって浄水場や中継ポンプの運転制御等を行うところです。

水質測定器



水処理を行うための適正な薬品注入量を把握するため、原水の水質を自動測定する計器です。

1 導水ポンプ



吉井川から取水した原水を浄水場へ導水するポンプです。

2 着水井



導水ポンプで送られてきた水の勢いを安定させ原水の量を測定し、後の水処理をするための薬品を注入する施設です。

3 フロック形成池



凝集剤を注入した原水中の泥などをフロク（固まり）にする施設です。

4 薬品沈でん池



フロク形成池でできたフロクを沈でんさせて取りのぞく施設です。

5 急速ろ過池



沈でん池で取りのぞけなかった微細な泥などを取る施設です。

津山第一浄水場

平面図



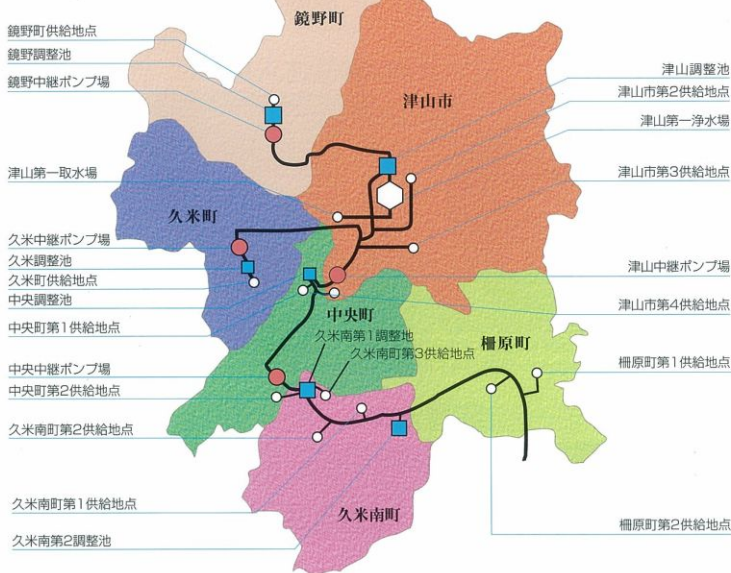
概要 敷地面積19,201m² 処理能力17,500m³/日

主要施設	数量	形状・寸法
着水井	1井	巾6.3m×長8.1m×水深3.0m=153m ³
薬品混和池	2池	巾3.5m×長3.5m×水深1.8m=22.1m ³ /池
ブロック形成池	2池	巾8.0m×長3.0m×水深3.1m=223.2m ³ /池
薬品沈でん池	2池	巾8.0m×長17.6m×水深2.7m=380m ³ /池 横流式傾斜板沈でん
急速ろ過池	8池	巾4.4m×長4.4m=ろ過面積19.36m ² 1池あたり処理能力2,500m ³ /日 内1池予備 重力式有孔ブロック集水型
浄水池	1池	巾10.7m×長29.0m×水深2.5m=776m ³
薬品注入設備	1式	中間・後塩素注入設備、ソーダ灰注入設備、PAC注入設備、 次亜塩素酸ソーダ生成装置
排水処理施設	1式	排水池、排泥池、濃縮槽、天日乾燥床
管理棟	1式	中央監視室、電気室、機械室、水質検査室、その他維持管理上必要な施設

北部工事事務所(津山第一浄水場)

〒708津山市小田中2123-5 電話(0868)25-0077

吉井川水系 北部地域供給地区



岡山県広域水道企業団
〒709-0604 岡山市寺山650
TEL (086) 297-9800
FAX (086) 297-9810